

子どもの感情は どのように 育つのか

【プログラム】

第1部 実践報告会 13:00～14:00

学校の仕組みづくりを通してつながる教職大学院の学び ―修了後の実践から―
三ツ木 由佳 立命館小学校 教頭 (立命館大学大学院 教職研究科1期生)

AI時代に生きる子どもたちとの関わり

中村 太郎 立命館守山中学校・高等学校 教諭 (立命館大学大学院 教職研究科3期生)

第2部 研究大会講演会 14:10～15:10

感情リテラシーを育む ―ソーシャル・エモーショナル・ラーニングの観点から―
講師: 渡辺 弥生 法政大学 文学部 心理学科 教授

第3部 シンポジウム 15:20～17:30

子どもの感情をどう育てるのか: 感情リテラシーと SEL 実践

シンポジスト 木村 幹彦 大阪市立南市岡小学校 校長
森本 晃介 滋賀県立草津養護学校 教諭
(立命館大学大学院 教職研究科6期生)

コメンテーター 渡辺 弥生 法政大学 文学部 心理学科 教授
コーディネーター 荒木 寿友 立命館大学大学院 教職研究科 教授

講師プロフィール 渡辺 弥生 法政大学 文学部 心理学科 教授

学校法人法政大学 文学部心理学科教授。同大学大学院ライフスキル教育研究所所長。教育学博士。筑波大学大学院博士課程で心理学を学び、筑波大学、静岡大学を経て現職。ハーバード大学教育学研究科在外研究員、カリフォルニア大学サンタバーバラ校客員研究員も務めた。専門は発達心理学、教育心理学、学校心理学。子どもの社会性・感情・道徳性の発達を中心に、感情リテラシー、ソーシャル・エモーショナル・ラーニング (SEL)、いじめなどの対人関係問題を予防する心理教育プログラムの開発と実践に取り組む。研究成果を学校教育や家庭、社会へ還元する。主な著書に『感情の正体』(ちくま新書)『子どもの「10歳の壁」とは何か?』(怒っている子どもはほんとうは悲しい) (光文社新書) など。



2026. 10.25 [日]

13:00～17:30

対面およびオンライン配信

[受付開始] 12:30

立命館大学実践教育学会は、本学教職大学院所属の院生、教員、ならびに修了生から成る組織で、今年度で創設10年目を迎えます。子どもの感情は、家庭や学校、友人関係、さらには社会環境との関わりの中で育まれていきます。しかし近年、子どもたちはSNS上の人間関係や学校教育への不安、孤立感など、複雑で多様な感情に向き合う場面を数多く経験しています。

こうした時代において、自らの感情に気づき、それを言葉で表現し、他者と共有しながら適切に調整していく力、すなわち感情リテラシーは、子どものウェルビーイングを支える重要な基盤となります。本大会では、子どもの感情の発達とその教育的意義をあらためて捉え直し、これからの教育に求められる感情への理解と支援の在り方を展望します。

会場 立命館朱雀キャンパス
5階 大講義室

最寄り駅

- JR嵯峨野線「二条駅」下車 徒歩約2分
- 京都市営地下鉄東西線「二条駅」下車 徒歩2分
- 阪急京都線「大宮駅」下車 徒歩10分

参加無料・要申し込み

参加の申し込みについては、裏面をご参照ください。



主催: 立命館大学実践教育学会*

*立命館大学大学院教職研究科の教員と大学院生、修了生等による学会です

問い合わせ先: 立命館大学実践教育学会(事務局: 立命館大学 朱雀独立研究科事務室)

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1 電話: 075-813-8269 メール: kyoken-g@st.ritsumei.ac.jp

立命館大学実践教育学会 第10回研究大会
子どもの感情はどのように育つのか

対面およびオンライン配信

参加申し込み方法

本研究大会はどなたでもご参加いただけます。参加費は無料です。
参加希望の方は、申し込みフォームより締め切り日までにお申し込みください。
*オンライン配信は院生有志によるため、映像に乱れなどが生じる場合がございます

申し込み締め切り

2026年10月12日(月) 17:00

申し込み方法

立命館大学実践教育学会ホームページ
「申し込みフォーム」からお申し込みください。
forms.cloud.microsoft/r/Mc05CqhXm0



検索

立命館大学 実践教育学会 🔍

R RITSUMEIKAN
UNIVERSITY

問い合わせ先：立命館大学実践教育学会（事務局：立命館大学 朱雀独立研究科事務室）
〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1 電話：075-813-8269 メール：kyoken-g@st.ritsume.ac.jp